

4月7日(日)山形県総合運動公園総合体育館剣道場で「第1回ジュニア強化練習会」「監督者講習会」(午前・形、午後・組手)を開催しました。

はじめに遠藤理事長よりジュニア強化指定選手への激励、横田強化委員長から今年度の強化方針が発表されました。その後、梁瀬ジュニア強化部長がオリエンテーションを行ない、強化指定選手へ「自主性と向上心の大切さ」を伝え、最後に強化指定選手へ認定証が授与されました。

その後、大会監督者・ジュニア強化指定選手を対象とした「監督者講習会」を実施しました。はじめに、梁瀬審判委員長から本年度の競技規定・ルール改定部分・監督選手それぞれの役割と対応について説明がありました。安達大会運営委員長と緑川普及指導委員長からは、全国大会での審判員・監督としての参加経験から、具体的な事例をあげながら今後の大会参加に活かして欲しいことを情報共有しました。

選手は講習終了後に強化練習を行ない、上位大会での活躍を目標に気合の入った稽古が見られました。

今回の監督者講習会参加者の多くは保護者でしたが、今後は道場指導者の方々にも参加していただき、今まで以上にルールが順守され、円滑に進む大会運営の一助となる機会としていきたいと考えております。

普及指導委員会

委員長 緑川 寿幸